

お客様各位

血液培養容器（T4・T4P）の有効期限確認と 検体ラベル貼付に関するお願い

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、血液培養容器（T4・T4P）におきまして、有効期限切れの容器でのご出検や指定位置以外への検体ラベル貼付により、参考値コメント付きでのご報告となる場合や、分析装置にて検体情報を正確に読み取れない場合がございますので、有効期限のご確認ならびに指定位置への検体ラベル貼付をお願い申し上げます。今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

《容器の有効期限確認》

採血前に血液培養容器の有効期限（下図 下線部）を必ずご確認ください。
※有効期限切れ容器でのご出検の場合、参考値コメント付きでのご報告となります。



《検体ラベルの貼付位置》

院内でご利用の検体ラベル（院内ラベル）は、指定位置（図1 点線内）に貼付してください。その際、容器のバーコードおよび有効期限の部分は覆わないようご注意ください。

【検査依頼報告システム <Forest> をご利用中のお客様】

Forest の検体バーコードラベルは、院内ラベルのバーコード部分を覆うように上から貼付してください。その際、可能な限り院内ラベルの患者氏名が見えるように貼付してください。（図2）

図1. 院内ラベル貼付位置

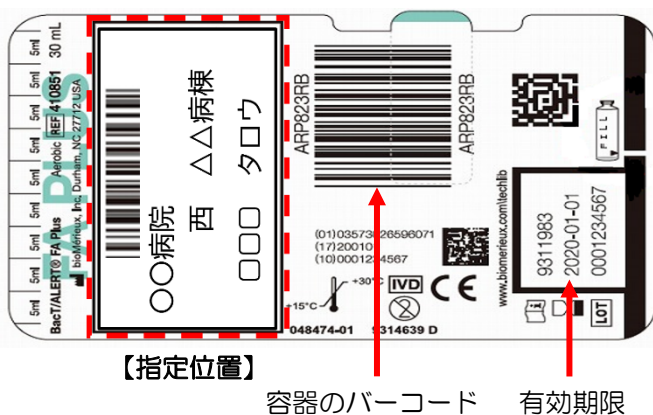


図2. 検体バーコードラベル貼付位置



正しい貼付例

【ラベル貼付面】



指定位置に検体ラベルが貼付されており、院内ラベルのバーコードが覆われている。

【容器のバーコード面】



容器のバーコードおよび有効期限部分が検体バーコードラベルで覆われていない。

避けていただきたい貼付例

【ラベル貼付面】



院内ラベル（または Forest の検体バーコードラベル）が横向きに貼付されている。



院内ラベルのバーコードが読み取り可能。（覆われていない）。

【容器のバーコード面】



院内ラベル（または Forest の検体バーコードラベル）が容器のバーコード上に貼付されている。



院内ラベル（または Forest の検体バーコードラベル）が有効期限上に貼付されている。